

章目次

5. 現場交通流動分析	5-1
-------------------	-----

5. 現場交通流動分析

中央 JCT 周辺の交通安全対策や渋滞対策のために、ETC2.0 プローブデータを用いて現況の交通流動を分析し、抜け道利用の状況等の把握を行い、動画により交通状況を分かりやすく整理した。

具体的には、個車の移動履歴データを用いて、時空間的に個車の動きを見える化することで細街路等への流入状況や速度低下状況を分かりやすく整理した。

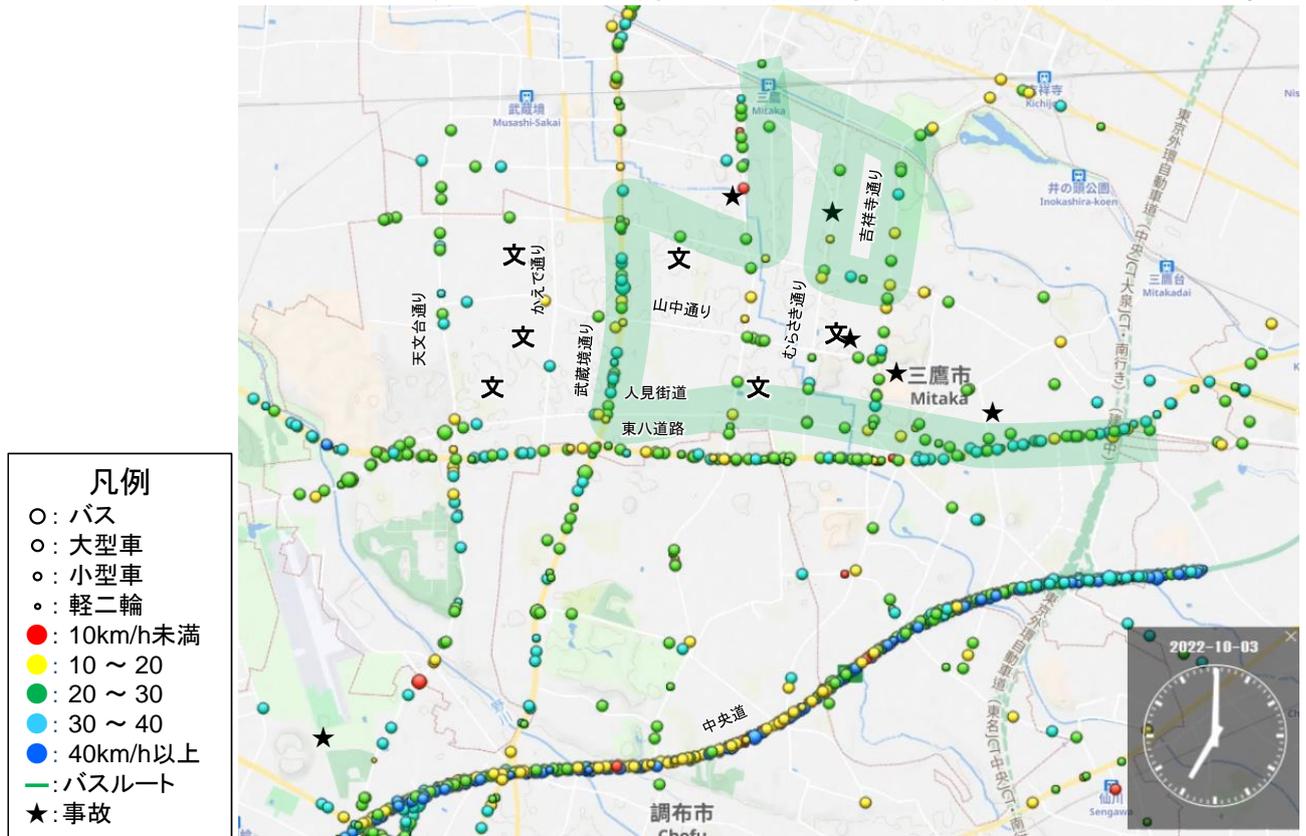
動画を作成するにあたり、個車の状況をより分かりやすく表現するため、車種（大型・小型・その他）別にアイコンの大きさ変え、走行速度を色で変化させた。また、事故発生箇所や主なバースルートについても表示した。

作成した動画のキャプチャを以降に示す。

東西方向では東八道路の利用が多く、南北方向では蔵境通り、吉祥寺通りの利用が多く見られる。全国道路・街路交通情勢調査の調査対象路線ではない、かえで通りやむらさき通りといった路線の利用も見られる。

● 7時の交通状況

東西方向では東八道路、南北方向では蔵境通りの利用が多いが、速度低下は見られない。

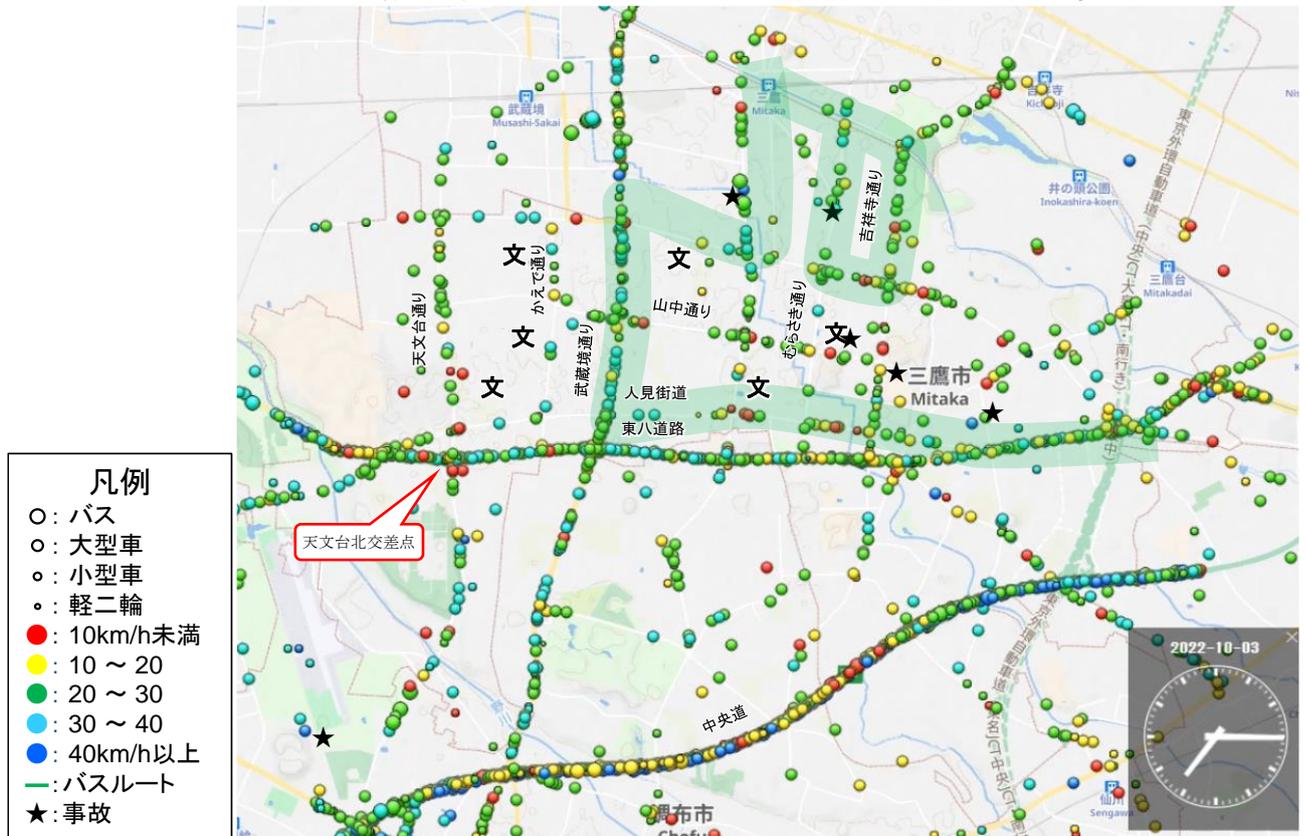


出典 ETC2.0 プローブデータ (R4.10. 10月3日~7日 7~9時)

図 5-1 7時の交通状況

● 7時15分の交通状況

全体的に交通量が増加し、天文台北交差点などで速度低下が発生している。

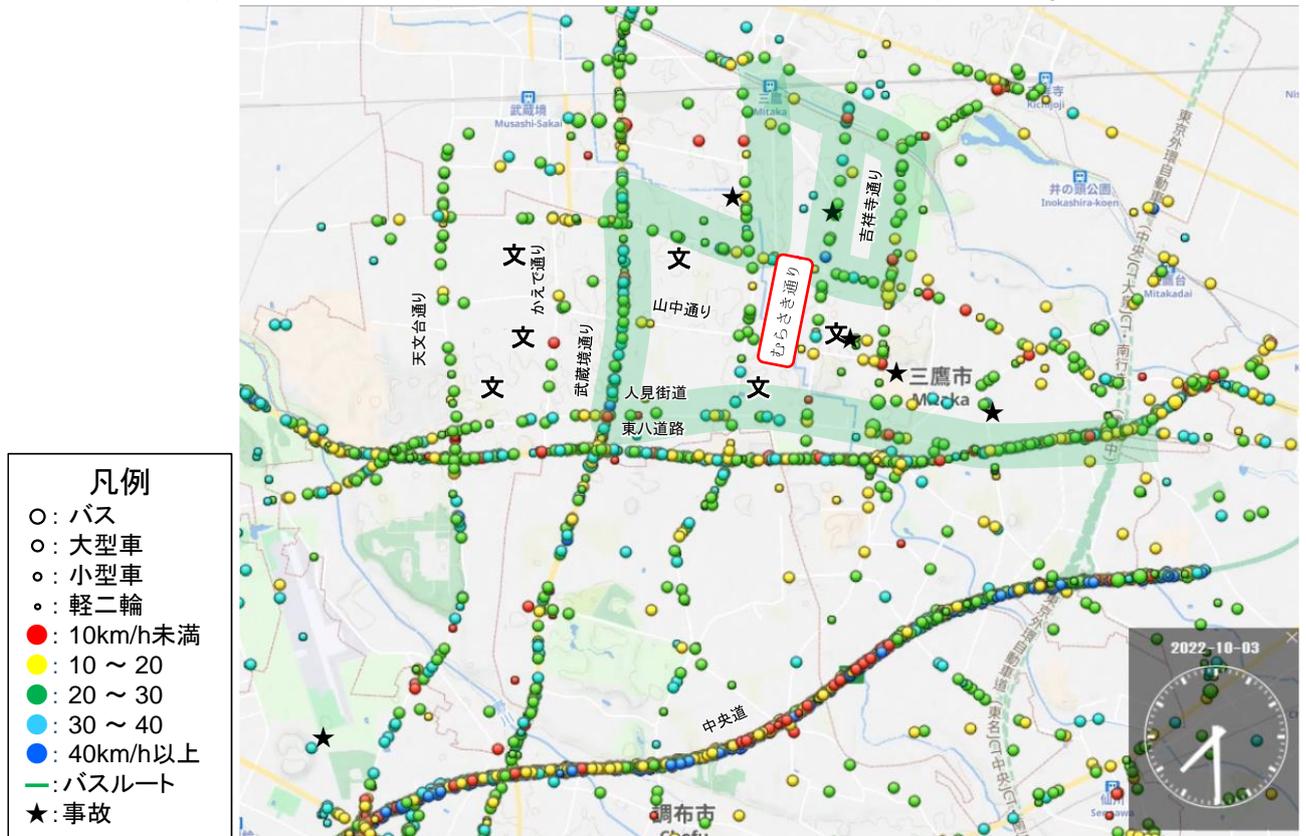


出典 ETC2.0 プローブデータ (R4.10. 10月3日~7日 7~9時)

図 5-2 7時15分の交通状況

● 7時30分の交通状況

小中学校が周辺に立地するむらさき通りなどを通過する交通が見られる。

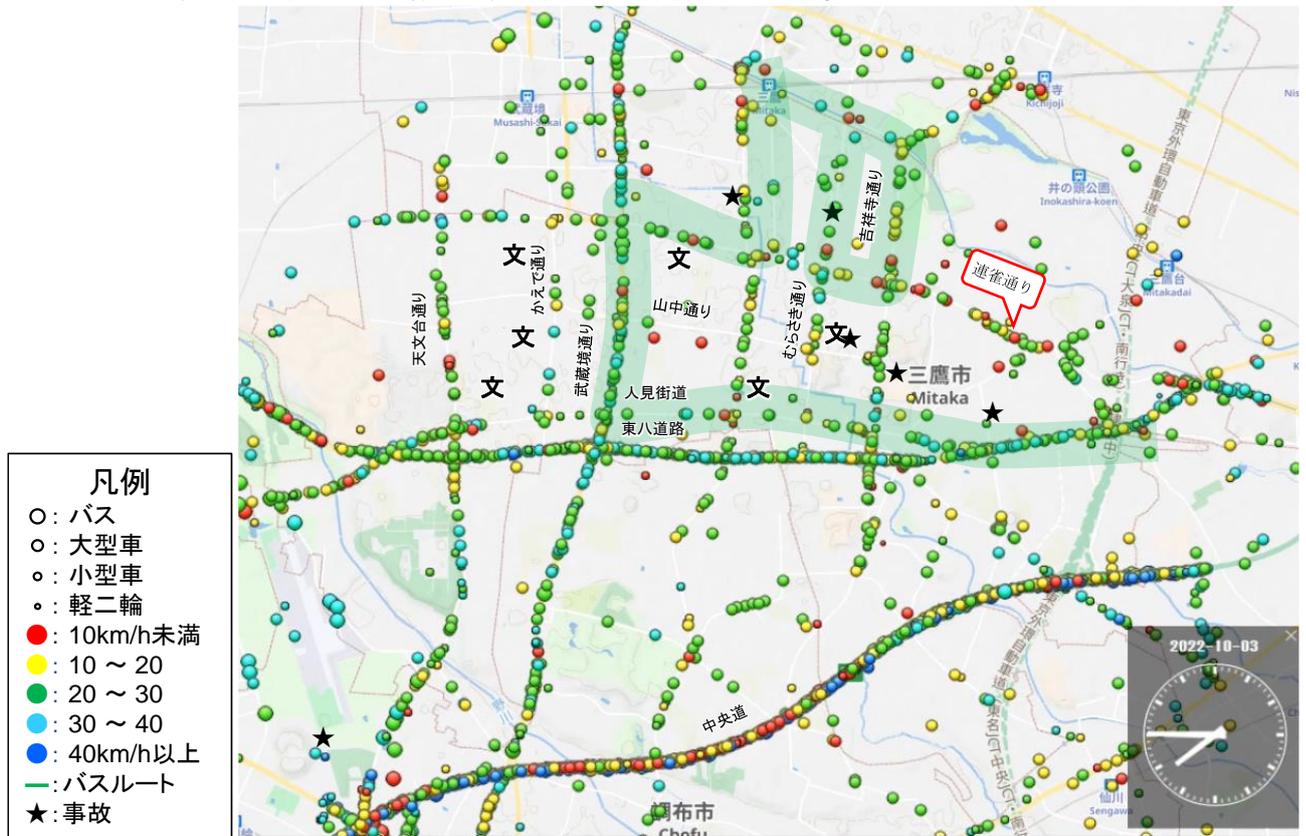


出典 ETC2.0 プローブデータ (R4.10. 10月3日~7日 7~9時)

図 5-3 7時30分の交通状況

● 7時45分の交通状況

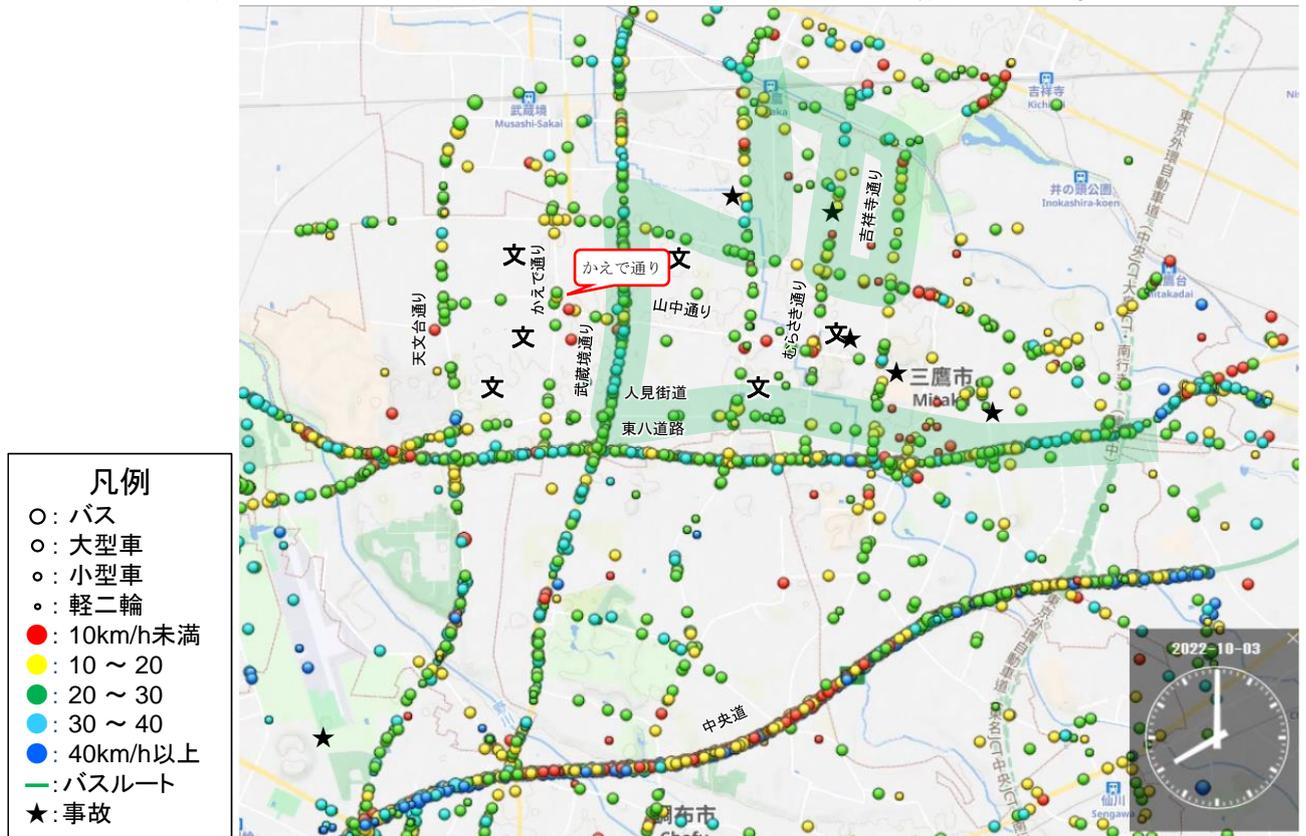
連雀通りの交通量が増加し、速度低下が発生している。



出典 ETC2.0 プローブデータ (R4.10. 10月3日~7日 7~9時)
 図 5-4 7時45分の交通状況

● 8時の交通状況

小中学校が周辺に立地するかえで通りなどを通過する交通が増加している。

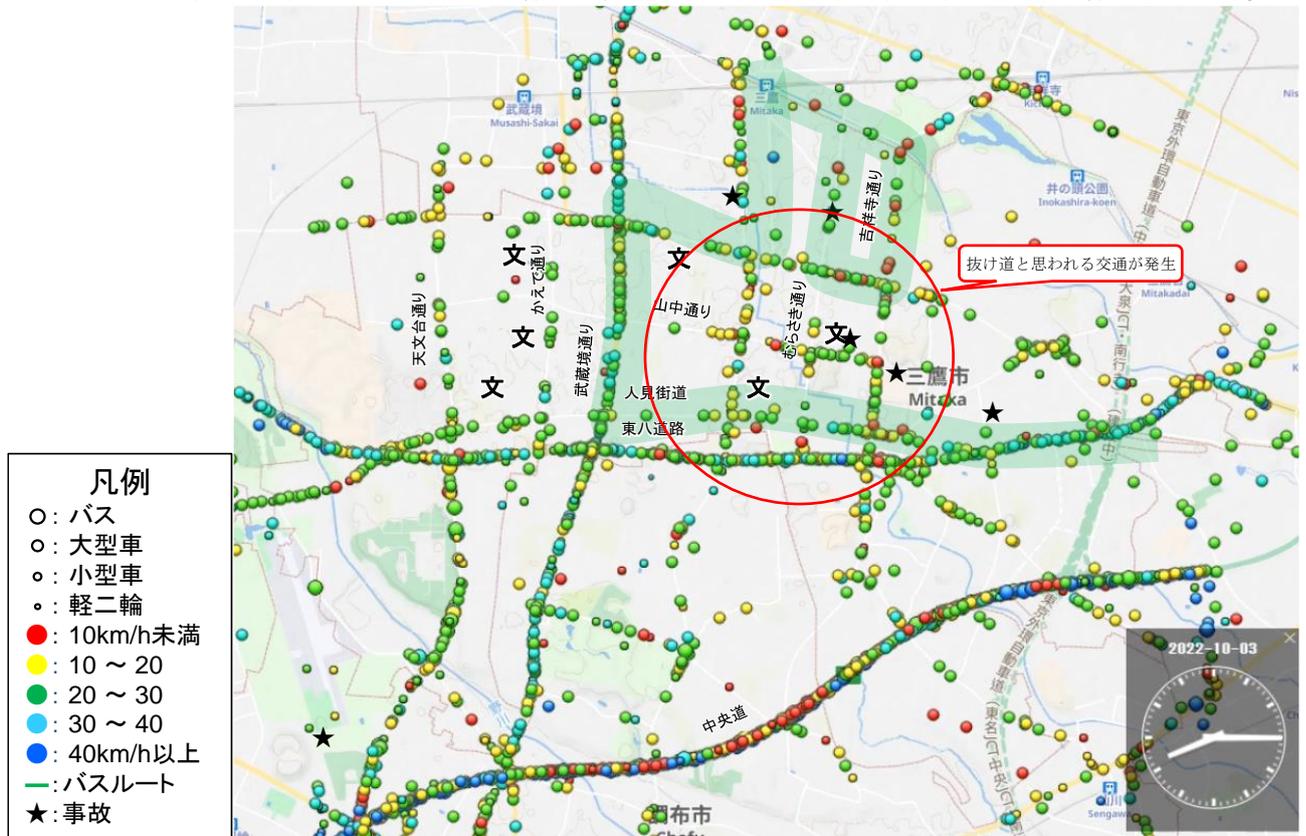


出典 ETC2.0 プローブデータ (R4.10. 10月3日~7日 7~9時)

図 5-5 8時の交通状況

● 8時15分の交通状況

三鷹市内の交通量が全体的に増加し、むらさき通りなどを利用する交通が増加している。

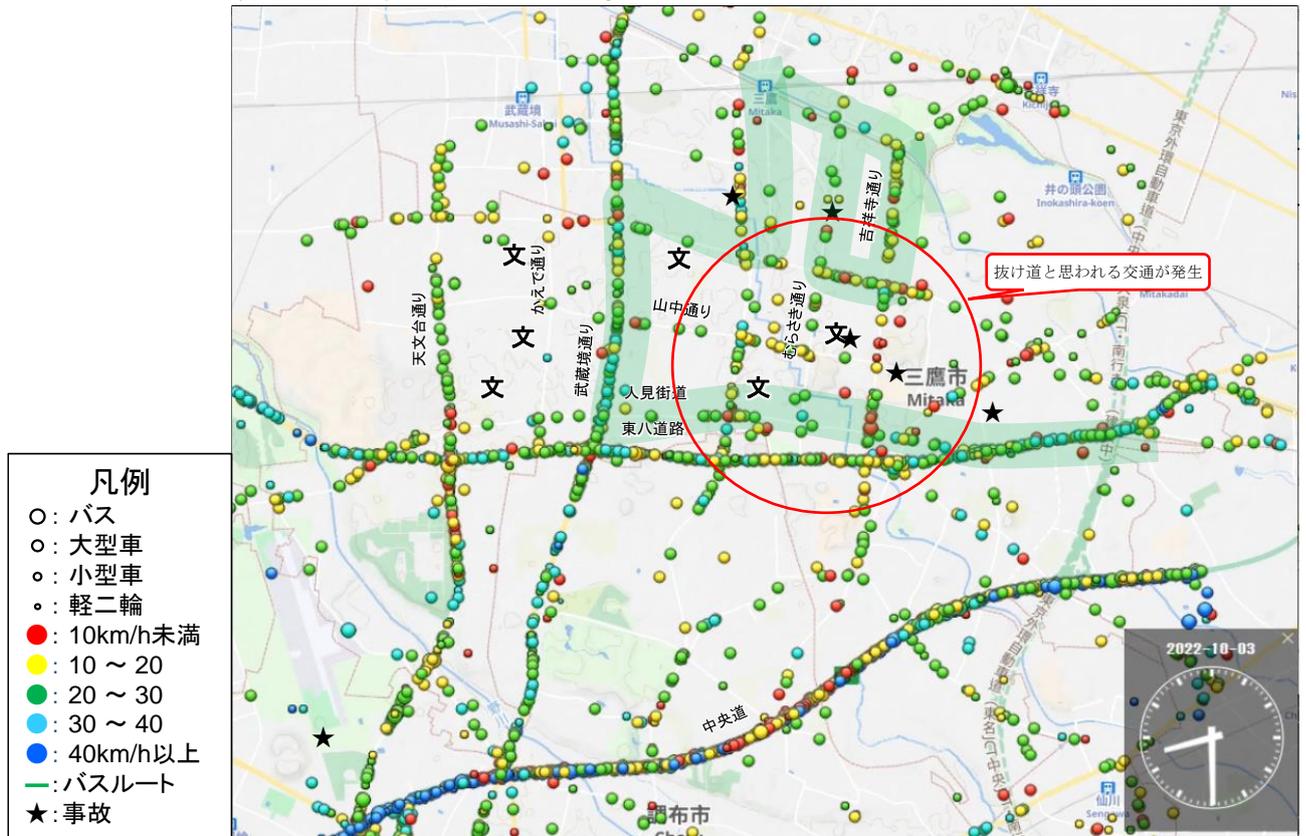


出典 ETC2.0 プローブデータ (R4.10. 10月3日~7日 7~9時)

図 5-6 8時15分の交通状況

● 8時30分の交通状況

8時15分と同様の状況となっている。

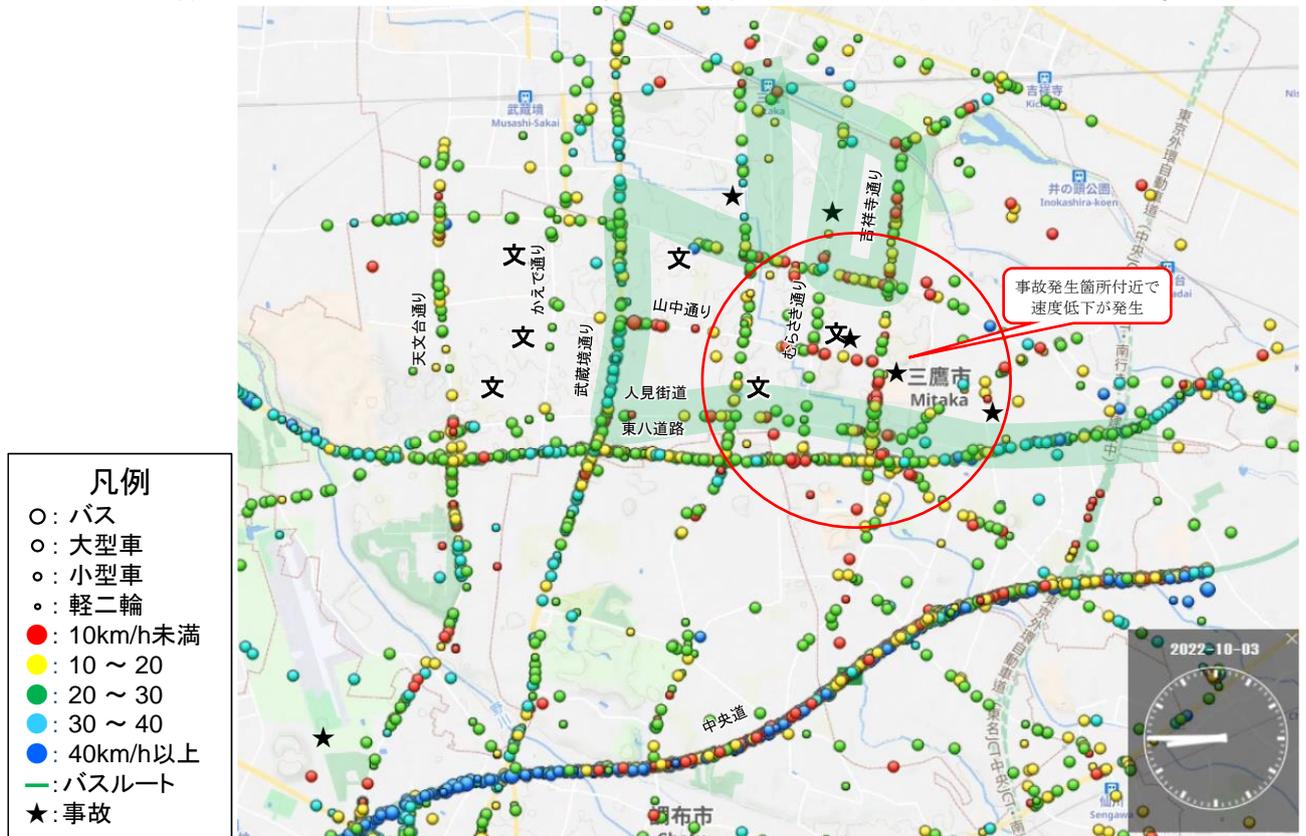


出典 ETC2.0 プローブデータ (R4.10. 10月3日~7日 7~9時)

図 5-7 8時30分の交通状況

● 8時45分の交通状況

吉祥寺通りやむらさき通り周辺の事故発生箇所付近にて速度低下が発生している。



出典 ETC2.0 プローブデータ (R4.10. 10月3日~7日 7~9時)

図 5-8 8時45分の交通状況